

# 浦安市に物流施設

## アライプロバンス

### 設計・監理・施工Ⅱ西松建設 21年10月完成へ

アライプロバンス（東京都墨田区、新井嘉喜雄社長）は、千葉県浦安市にマルチテナント型物流施設を建設する。物流施設の開発の初弾事業となる。設計・監理・施工は西松建設が担当する。8月にも本体工事に着手し、2021年10月の完成を目指す。

「浦安物流倉庫プロジェクト」の計画地は、港の敷地1万4878平方メートル。自社の工場跡地。首都高速湾



浦安物流倉庫プロジェクトの完成イメージ

岸線の浦安ICから約3キロに位置する。

建物規模はS造4階建て延べ3万4567平方メートル。最大四つのテナントで分割して利用できる。倉庫の天

井高は5・5メートル以上とする。建築環境総合性能評価システム「CASBE」のAランクの取得を予定している。

アライプロバンスの創業

は1903年。新井鉄工所として35年に株式会社を設立した。石油や天然ガスの掘削機器の製造を手掛けてきたが、2016年に製造事業から撤退。今年4月に現在の社名に変更し、所有する工場用地などを生かした総合不動産事業の展開にかじを切った。

東京都江戸川区東葛西にある工場跡地約5・7畝でも、物流施設の建設を視野に入れている。

